活き活きと輝き、誇れるまちの今をあなたに届ける

広報湯前

http://www.yunomae.com/
［まちの情報誌ゆのまえ］

春の楽しみ、里宮祭り―

特集 観光案内人協会

ゆのまえ愛の感幸ガイド

6
TheMonthly
Jun_2018
Vol.444

特集 観光案内人協会

ゆのまえ愛の感幸ガイド

城泉寺や八勝寺などの文化財、まんが美術館・図書館に温泉。
平成28年度には24万7千人が町内の観光施設を
訪れるなど、毎年本町にたくさんの観光客が訪れている。
そんな中、昨年3月に湯前町観光案内人協会が誕生。
本年度から本格的に始動した。
今回は、湯前の魅力を発信する案内人に注目だ。

笑顔で町をPRし、観光客をもてなしている案内人たち

感動の始発駅

湯前はくま川鉄道の始発・終着点。ロゴは田園の中の線路やメジロ、ツツジ、城泉寺など湯前を表す。「感動の始発駅」は観光案内人のテーマ。「お客さまが町に感動できるよう案内をすることで、お客さまの口から町の良さが広まっていけば」との願いから。外国の人にも分かるように英語もつけている。

メンバー紹介

■個人会員
有馬 鉄郎（上里1）※会長　橋田 實子（下里）※副会長
柳瀬 鐵男（瀬戸口）、分部 信輝（中里2）
谷口 幸範（野中田2）、白石 忠志（人吉市）
味岡 眞由美（下村）、金山 充（下村）、那須 清文（馬場）
■団体会員
柴田 浩二（観光物産協会）、冨田 道孝（幸野溝）
山村 涼太（幸野溝）、榎元 亜紀（湯楽里）

観光案内所、始動

ことし4月1日、観光案内人協会はふれあい交流センター「湯～とぴあ」に拠点を構え、常設の「観光案内所」をスタートさせた。

観光案内の窓口

観光案内人協会は役場やまんが美術館など、分かれていた観光の窓口を一つにし、観光客の予定に合わせて町を案内できる人材を育てるために立ち上がった。

町の主催で、平成27年度から案内人になるための養成講座を3年間開催。参加した住民らはガイドの心得やスキルを学び、昨年6人と4団体が会員になった。ことし5月には新しく3人が入会。次なる一歩を踏み出している。

「おすすめ」を提案

湯～とぴあ内にある事務所には地域おこし協力隊の椎葉賢也さんが常駐し、観光の相談に対応。観光客の滞在時間や行きたい場所、予算に合わせておすすめのコースを提案している。申し込みを受け付けたあと、案内人の予定を調整し、ガイドを手配。ガイドを利用するときは、その時間に合わせてガイド料がかかる仕組みだ。現在は県内を中心に、城泉寺などの文化財をめあてにする団体客の利用が多いという。

「湯前だから」にこだわり

昨年は会員みずからが企画から運営まで携わる「まちあるきツアー」を2度開催した。ツアー前には全員でコースを下見。気持ち良く町を回ってもらいたいと、道ばたのごみも拾いながら歩いている。

ことし2月に企画した「ほっこり春のおひな女子旅」でも事前に米粉パン作りを体験するなど、肌で感じた魅力を参加者に伝えた。

定時ツアーは本年度4回開催する予定。椎葉さんは「球磨焼酎の蔵元を組み込んだコースづくりなど、湯前だからこそという部分にこだわってPRしたい。文化財に漫画を組み合わせた企画もできるのでは」とイメージをふくらませる。「ホームページやSNSなど、情報発信の体制がまだ整っていない。町や案内人のことを知ってもらうきっかけになるようなアピールの方法を考えていきたい」と意気込みを語った。

地域おこし協力隊
椎葉 賢也（しいば けんや）さん（24＝田上）

Profire
高校卒業後、愛知県や京都府で仕事をした後、昨年9月に着任。観光振興をメーンに、観光案内人協会事務局として湯～とぴあに常駐。SNSでの情報発信やイベント企画もてがける。

町内の観光スポットを案内する会員。笑顔で生き生きと案内し、町の魅力をアピール

米粉パン作りを事前に自分たちで体験。ツアー当日は参加者も満足の笑顔

元々物産販売所だった部屋が観光案内所・休憩所に生まれ変わった（湯～とぴあ）

まちに誇りと自信を心に刻む「ゆのまえ愛」

観光案内人が町の観光の核として輝くために――。
会長の有馬鉄郎さんに案内人として活動する思いや今後について話を聞いた。

INTERVIEW

湯前町観光案内人協会 会長
有馬(ありま)　鉄郎(てつろう)さん（68＝上里１）

Profire
熊本県信用組合を退職後、地元の歴史に興味を持ちはじめ、平成22年12月に人吉商工会議所が主催する「人吉球磨検定」を受験し、2級に合格。昨年の設立時から案内人協会の会長。

ふるさとに誇りと自信を

　私は人吉球磨の歴史や偉人に興味があったことや地域の魅力を広く発信したいという気持ちがあり入会しました。

　町外には、県内であっても湯前を知らない人がたくさんいます。町民でも湯前の誇れるところを知らない人が増えています。町の人には湯前に自信と誇りを持ってほしいし、町外の人にはその良さを知ってほしいと思っていました。

分かりやすく、心に響かせる

　案内人の説明を最初から最後まで聞く人はなかなかいません。簡単に理解できるように、難しい言葉を使わず説明することを心がけています。「あいつは何かおもしろいことを言っているぞ」と興味を引かせ、相手の心に響くような説明をすることも案内人には求められます。本に書いてあることを淡々と話すのではなく、しっかり相手の目を見るなど、真剣に伝えようとする気持ちを言葉や態度にのせることが大切です。

心に刻む案内人へ

　まだ動き出したばかりで初めてのことだらけ。会員みんなが素人ですが、それが強みでもあります。みんなで同じ方向を向き、一歩一歩成長していきたいです。今後、会員も増やし、いろんなニーズに対応できるガイドをしたいと思っています。みずから企画する、まちあるきツアーなどと合わせて、観光物産協会の行事にも協力し、より多くのお客さんを案内していきます。一つの市町村だけでなく郡市内で手を取り合い、全体で集客することも本町を訪れてもらえる近道になるのではないかと思っています。

　町にはたくさんの魅力があります。町を訪れた一人一人に湯前のことを心に刻んでもらい、「また来たい」と言ってもらえるような案内をしていきたいです。

INFORMATION 1

湯前観光はお任せあれ！　お知り合いにガイドをすすめてみませんか？

■案内場所　町内の観光スポット全般
■内　　容　行き先の希望に合わせてコースを提案　※ガイドは有料
■予　　約　申込書を書いて、７日前までにFAXか郵送。電話での対応も可 ※直前の申し込みは案内できない可能性あり
■料　　金　ガイド一人につき１時間1000円、その後１時間ごとに1000円加算（１日上限6000円）
　※集合場所とお別れ場所が違うときは案内人の移動費として別途1000円
　昼食をはさむ案内は案内人の昼食が必要（昼食時間はガイド料金の対象外）
■申し込み　左のページの問い合わせ先まで

体験、観光案内

　すでに受け付け始めている観光案内人のガイド。どのような流れで案内してくれるのか。案内人の柳瀬鐵男(てつお)さん（75＝瀬戸口）にガイドを依頼。右田千晴(ちはる)さん（23＝下村）と島田みはるさん（20＝下村）の二人にガイドを体験してもらった。

1 電話で確認

７日前までに申込書を書いてFAXか郵送で申し込み。電話での申し込みもOK。

2 待ち合わせ

現地や「湯〜とぴあ」などで待ち合わせをする。今回は現地に集合。柳瀬さんが笑顔で二人をお出迎え。

3 城泉寺※へ

冗談も交じえた案内で楽しく観光。特製スタンプをもらった。

※管理人　柳瀬鐵男さん

4 宝陀寺※へ

道中を散策し、宝陀寺へ。地元の人しか知らない話しを聞くことでさらに観光が充実。

※管理人　川口喜久男さん

5 解散

最後は互いに手を振り現地で解散。満足のいくガイドに二人もにっこり。

案内してくれた人
柳瀬　鐵男さん

ただコースを回って連れていくだけでなく、時間が少しかかっても良いので、「ここにきて良かった」と思ってもらえることが大事です。たまにはジョークも交えつつ、かたくならないように。観光は「感幸」。お客さまに幸せに感じてもらうことが観光だと思って案内をするように心がけています。

案内してもらった人
島田　みはるさん　右田　千晴さん

（島田さん）湯前出身ですが、宝陀寺は初めて行きました。城泉寺のことも小学生のときに勉強しましたが、新しい発見がたくさんありました。
（右田さん）新発見の連続でした。ガイドがていねいで分かりやすかったです。湯前のことを町外の知人に紹介することがあれば、観光案内人協会のことを伝えようと思いました。

INFORMATION 2

一緒に湯前を盛り上げよう！

新会員を募集しています

■対　　象　どなたでも可
■内　　容　観光スポット全般のガイド
　※道中での会話など、旅行客に湯前を満喫してもらうためのおもてなしを含む
■申し込み　事務局にある申込用紙を提出

■問い合わせ
ふれあい交流センター「湯〜とぴあ」内
湯前町観光案内人協会事務局
〒868-0600 熊本県球磨郡湯前町1822番地4
〔営業時間〕午前9時〜午後5時
TEL・FAX 0966-43-4143
※FAXは24時間受信可。送信が休業日や営業時間外の場合は翌日営業日に確認

第13回 ゆのまえ潮おっぱい祭り

第13回ゆのまえ潮おっぱい祭り（竹下裕一（ゆういち）実行委員長）は4月29日、ゆのまえグリーンパレス芝生広場と潮神社で開かれ、子宝・安産合同祈願式や全日本おっぱい早飲み選手権、赤ちゃんハイハイ競争、各種出店などでにぎわっていました。

祈願式には県内や福岡県などから夫婦や親子13組が参加。乳房をかたどった絵馬にそれぞれ願いごとを書いて神社に奉納。境内では野中田地区の住民たちが茶菓子や手作りの漬物、お茶などを参拝者に振舞いました。

合同祈願式に参加した

小林 諭（さとし）さん（27＝人吉市）、純子（じゅんこ）さん（26）

5月に生まれる予定の3人目の子どもの安産を祈願しに来ました。安全に生まれてきてほしいです。家族みんなの健康も願いました。

おっぱいをモチーフにした法被を着ておっぱい体操を披露する商工会女性部

1大きな大人たちがスタイをかけて哺乳びんで競う姿はここだけのもの 2「がんばるぞ、おーっ！」と手を突き上げて団体戦に挑む参加者たち 3真剣に哺乳びんを吸うも、笑顔が止まらない 4通称「おっぱい神社」の神様に安産や子宝をお願いする参拝者 5おっぱい絵馬に願いごとを書いて奉納

6牛乳を使ったミルクもち作り体験に参加する子ども 7おなじみのCMソングで知られるシンガーソングライターの際田まみさんのライブ。自身も子育ての真っ最中 8おっぱいのこだわりは食べ物にも。ハンバーガーもおっぱい 9青々とした芝生と気持ちの良い天気、絶好の祭り日和

メーン会場の芝生広場では、哺乳びんで牛乳を飲む、おっぱい早飲み選手権が行われ、個人40人、団体・ファミリー14組が出場。大人から子どもまでみんながスタイ※をかけ、腰に手を当てて哺乳びんを一気飲み。優勝者には哺乳びん型のトロフィーと黒毛和牛1キロがプレゼントされました。ほかにも、おっぱい体操やミルクもち作り、おっぱいをモチーフにしたハンバーガーや饅頭、各種グッズの販売など、こだわりが満載。多くの人がイベントを楽しんでいました。

※よだれかけ

ゴールの瞬間を喜ぶお母さん。まわりにはたくさんの応援者

合同祈願式に参加した

郷 崚太（りょうた）さん（25＝上里1）、香織（かおり）さん（28）

8月に第1子が生まれる予定です。元気に生まれてきますようにと二人で絵馬に書いて、祈願してきました。

赤ちゃんは気まぐれ。機嫌をうかがいゴールへ向かわせるお母さん

大人から子どもまで目を引く、かぼちゃの家のおっぱいグッズ

会場よこの斜面では子どもが草スキーを満喫

泣きながらお母さんの元へハイハイで向かう赤ちゃん

Hotopi
ホットピ
ホットなわだいをあなたへ

湯前中体育大会　学年を超えたきずな

湯前中学校（古家慎也校長）の第72回体育大会が5月14日に同校グラウンドで開かれ、全校生徒92人が赤白の両団に分かれて、元気いっぱいに競い合いました。

ことしは中華美咲さん（同校3年＝上里1）が赤団長、清川直紀さん（同＝植木）が白団長を務めました。雨で開催は13日から翌日の14日に持ち越し。早朝から、生徒や保護者、教師らがグラウンドを整備し17種目が行われました。

実行委員長で生徒会長の藤岡顕将さん（同＝上里3）は「この日のためにきつい練習に耐えてきた。グラウンドでできることに感謝の気持ちを持ち、一人一人が輝く体育祭にしよう」とあいさつし、両団長が選手宣誓をしました。

午前中は1、2年生の団体競技や男子のソーラン節、女子のダンス、棒引き、綱引きなどが行われました。午後からは短距離、長距離走に汗を流し、応援団競演では、両団が7分間で、迫力のある演舞を披露。3年生親子競技では、二人三脚や風船割り、おんぶなどで親子がふれあい、たくさんの笑顔があふれました。ことしは、応援合戦、マスコット（応援パネル）の部を制した赤団が総合優勝を果たしました。競技中は大きな声で仲間を応援し合い、学年を超えたきずなを深めていました。

1 2 気迫に満ちた7分間。全員で作り上げた演舞を披露する両団

力と力がぶつかり合った男子綱引き

親と汗を流した3年生。この日一番の笑顔に包まれた

女子同士の負けられない戦い、棒引き

第53回春季球技大会　汗流し地区の交流深める

第53回春季球技大会は5月20日に町民グラウンドなど町内5会場4種目で開かれ、521人の町民がスポーツで交流を深めました。

各地区でチームを組み、バドミントン、ミニバレー、ソフトボール、グラウンドゴルフをプレー。競技中、好プレーが出ると仲間と喜びを分かち合い、会話もはずみました。

競技結果は次のとおり。

みんなでつなぎ、相手コートへボールを打ち込む

〈バドミントン〉
13地区・17チーム
■一部
①馬場A
②野中田2
③上里3A
〃野中田3A
■二部
①田上A
②下城
③野中田3B
〃瀬戸口

1 技と力がぶつかり合ったバドミントン
2 ナイスプレーにはハイタッチ

〈ミニバレー〉
8地区8チーム
■一部
①上里3
②上村
③中里2
〃下染田
■二部
①馬場
②下里
③上里1
〃田上

〈ソフトボール〉
9地区9チーム
■一部
①上里1
②上里3
③下村
〃下染田
■二部
①野中田3
②田上
③瀬戸口
〃野中田1

プレー中は素敵な笑顔がたくさん生まれ、地区のきずなが深まった

〈グラウンドゴルフ〉
20地区251人
※（　）内はホールインワン数
①谷口　エツ（下染田）
32打（2回）
②高木　己枝子（下染田）
33打（1打）
③高木　正彦（下染田）
35打（0回）

熱くなるときは熱く。接戦では気迫のバッティング

ルール守って命を守る
湯前小交通安全教室

交通安全母の会の指導を受け、自転車を降りて車の来る方向を確認する児童たち

グラウンドには歩道や信号などを置いたコースが用意され、児童たちが正しいルールを学んだ

公道で道の渡り方を学んだ1、2年生と湯前・慈光保育園の年長児たち

湯前小学校（菅原浩子校長）の交通安全教室が４月18日に同校グラウンド一帯で開かれ、全校児童194人が自転車の乗り方や公道の歩き方を学びました。

初めて通学したり、自転車に乗ったりする児童が多い新学期に合わせて毎年開かれ、交通安全母の会、民生児童委員、多良木警察署湯前駐在所、社会福祉協議会から18人が協力。1、2年生は学校周辺約１㌔を実際に歩いてルールを確認しました。ことしは初めて湯前保育園と慈光こども園の年長児も参加。1、2年生たちと一緒に左右をしっかり確認しながら歩道を渡っていました。

３～６年生はグラウンド内に用意されたコースで自転車の乗り方を学びました。信号機のある歩道や死角のあるコーナーでは、自転車を降りて車の来る方向を確認してから通るようにしていました。

黒木花音さん（同校３年＝田上）は「今までは左右を見ていないことが多かった。自宅のまわりで遊ぶときも左右を見てから自転車に乗るようにしたい」と感想を発表。交通安全母の会、会長の橋田實子さん（74＝下里）は「自転車から降りるときにふらふらしている人が多かった。倒れないように、両足がつくようにサドルを調節して。正しく自転車に乗り、自分の命を守りながら、車を運転する人にも迷惑をかけないようにしてほしい」と話していました。

本年度の学びがスタート
生涯学習開講式

平成30年度生涯学習の開講式が５月８日に農村環境改善センターで開かれ、受講生約60人が出席しました。

生涯学習は生きがいや仲間づくりを目的に教育委員会が主催し、本年度は14教室に172人が参加。中村和弘教育長が各教室の講師に委嘱状を交付し、「一人一人の積極的な姿がみんなの刺激になる。多くの受講生が皆勤することを願っている」とあいさつ。

記念講演として熊本大学名誉教授の吉田道雄さんが「生涯を楽しく送るノウハウ探し」の演題で講演を行い、「やる前からできないというのは禁句。『今さら』ではなく、『今から』という気持ちを持って」などと、挑戦することの大切さを参加者に伝えていました。

挑戦することの大切さを学んだ参加者

大きいタマネギに笑顔
慈光こども園タマネギ収穫体験

大きなタマネギがとれたことを喜ぶ園児

慈光こども園（藤岡洋子園長）の３歳～年長児40人が５月17日に上里３区の畑でタマネギの収穫を体験しました。

昨年11月に自分たちで植えたタマネギは大きく成長。保育士から収穫の仕方を教わった園児たちは一列になって、タマネギを元気よく引っこ抜き、約300個を収穫。用意されていた箱に入りきれないほどの量でした。園児たちは「大きい～！」とみずからの手で植えたタマネギの成長を喜んでいました。

中田剛瑠さん（６＝田上）は「大きいタマネギがたくさんとれたので楽しかった」と両手いっぱいにタマネギを抱えながら笑顔で話していました。収穫したタマネギは給食に使われます。

親子でランチを楽しむ
子育てサークル「フォーリーブス」

子どもと一緒にランチを楽しむお母さんたち

慈光こども園の子育てサークル「フォーリーブス」の活動が５月18日に展示体験販売施設で行われ、上球磨３町村や西米良村などから親子10組が参加し、ユノカフェのランチを食べて楽しく交流しました。

未就学児の母親が子育ての情報や悩みを共有しながら楽しく気分転換することが目的で、毎週金曜日に開催。室内や外のウッドデッキで遊んだあと、ユノカフェのクリームパスタやシュークリーム、自家製レモネードなどを楽しみました。

藤村依史ちゃん（２歳２カ月）の母親の知児さん（43＝上染田出身）は「いつもは園内での開催なので、今回は少し雰囲気が変わり、ピクニック気分で楽しかった」と笑顔で話していました。

恒松さん、石神さんが九州大会へ
全日本少年少女空手道選手権大会予選会

第18回全日本少年少女空手道選手権大会予選会※が４月22日に八代市総合体育館で開かれ、小学２年生男子・組手の部で「陽心館」（藤岡孝史代表）の恒松竜乃介さん（湯前小２年＝馬場）が４位、石神絃翔さん（同＝古城）が５位入賞。九州大会へ進出しました。

同部には69人が出場し、上位６人が九州大会へ進出。二人は初出場ながら好成績を収めました。恒松さんは「あと一つ勝ちたかった。九州大会では気合で勝ちに行きたい」、石神さんは「相手に上段蹴りを決められたことが悔しかった。自分が得意な技を鍛えて優勝を目指したい」と話しました。九州大会は６月23、24日に熊本市総合体育館で開かれる予定です。

九州大会での活躍を誓う二人

※第36回熊本県少年少女空手道錬成大会を兼ねる

川崎のぼるの世界展 好評開催中

巨人の星など 原画約170点を展示

たくさんの作品がならぶ館内

「巨人の星」などの作者として知られる漫画家、川崎のぼるさん（77＝菊陽町）の作品展が４月28日から７月16日まで湯前まんが美術館で好評開催中です。

展示は「川崎のぼるの世界展～川崎のぼる×マンガ＝人生～」のテーマで開催。川崎さんは昭和32年に「乱闘・炎の剣」でデビュー。昭和35年ごろから少年誌に作品を発表し始め、主な作品は「巨人の星」「いなかっぺ大将」「アニマル1」「フットボール鷹」「荒野の少年イサム」など。平成15年に熊本県へ移住。五木村五木の子守唄PRキャラクター「いつきちゃん」や阿蘇市観光PRキャラクター「五岳君」「火の子ちゃん」など熊本県にかかわるポスターやキャラクターデザイン、絵本の執筆も行っています。

展示では貸本漫画家としてデビューした川崎さんの初期の作品や代表作の原画など、約170点がずらり。川崎さんの人生とともに歩んだ漫画が展示されています。展示期間中は無休で開館時間は午前9時30分から午後5時まで。高校生以上は一人300円、小・中学生は100円で入館することができます。

名作「巨人の星」の名場面も展示されている

SPORTS
B&G海洋センターだより

No.1 水中ウオーキングや水泳教室を開催
湯前さわやかクラブ「だんだん」

水中でウオーキングなどの軽い運動を中心に行います。
参加者で会話を楽しみながら、健康のために歩きませんか？
※児童……希望する人には水泳教室を行っています

◇日　時　　７月～９月　毎週金曜日　午後７時30分～午後８時45分
◇対　象　　どなたでも参加できます（「だんだん」会員以外や町外の人も参加できます）
◇参加費　　「だんだん」会員：無料　　その他：300円／回

No.2 初心者歓迎、水中運動で健康づくり
アクアシェイプアップ教室

初心者向けの水中運動を中心とした教室です。希望者には水泳指導も行います。
いつもと違う運動をしてみたい人、より健康的な体をつくりたい人はぜひご参加ください。
※やさしいストレッチ教室は７月５日から水中運動教室になります。

◇日　時　　７月４日～８月30日　毎週木曜日　午後７時30分～午後８時30分　※祝日休み（８月16日も休み）
（午後７時30分からプールに入場できます）
◇対　象　　20歳～60歳までの男女
◇定　員　　30人程度
◇内　容　　水中ウオーキング15分、エクササイズスイム15分、アクアビクス30分など
◇参加費　　「だんだん」会員と「やさしいストレッチ教室参加者」は無料　　一般：500円／回
◇指導員　　公立多良木病院総合健診センター「コスモ」　平井景子さん
（MIZUNOアクア認定インストラクター・日本体育協会公認水泳指導員）

いずれも申し込みは　湯前町B&G海洋センター：工藤（℡ 0966－43－4555）まで

区長１人、分館長４人を新任　区長・分館長を紹介します

平成30年度第１回区長会が４月27日に湯前町役場で開かれ、新たに区長に就任した１人と再任した10人に辞令が交付されました。区長の任期は２年。区民を代表して、町行政についての調査、連絡・報告、その他の事務を受け持ち、区民と行政のパイプ役としてご活躍いただきます。

平成30年度区長・公民分館長名簿　※太字は新任

分館名	区　長	分館長
浜　川	岡﨑 郡太	岡﨑 郡太
下　城	愛瀬 昭彦	愛瀬 昭彦
古　城	大中 憲之	大中 憲之
浅鹿野	谷山 和己	右田 広美
牧　良		吉田 礼仁郎
上　猪	永山 哲男	松山 美智男
中　猪	落合 靖則	落合 靖則
野中田１	竹崎 静馬	竹崎 静馬
野中田２	亀山 哲馬	亀山 哲馬
野中田３	荒木 利八	荒木 利八
田　上	落合 謙二	落合 謙二
上　村	**松本 和良**	**松本 和良**
下　村	山浦 義光	山浦 義光

分館名	区　長	分館長
馬　場	那須 清文	**井上 朋和**
山　口		**上村 寛**
瀬戸口	柳瀬 鐵男	**篠原 敏弘**
辻		**塩塚 政幸**
上里１	有馬 鉄郎	有馬 鉄郎
上里２	野田 英敏	野田 英敏
上里３	中武 義秋	中武 義秋
上染田	楠浦 和廣	楠浦 和廣
下染田	西 茂樹	西 茂樹
中里１	長田 堅	長田 堅
中里２	上米良 秀人	上米良 秀人
下　里	橋田 祐明	橋田 祐明
植　木	椎葉 博実	椎葉 博実

Health
保健師だより

無料！ 匿名！ 6月1日～7日はHIV検査を受けることができます

平成29年度、新たに見つかったHIV感染者・エイズ患者は1407人。近年は横ばいの状態です。一方、診断時にはすでにエイズを発症している割合は３割のまま推移してます。性感染症は、予防・早期発見・早期治療が大切です。

人吉保健所では、次の日程で検査を受けることができます。結果は当日、採血後１時間程度で分かります。この機会に検査を受けてみませんか？

6月	１日（金）	４日（月）	５日（火）	６日（水）	７日（木）
午前９時～11時			○		
午後５時～７時	○	○	○	○	○

検査を受けるタイミング

正確な検査結果を得るためには、感染の可能性があった日から３カ月以上経ってから検査を受けなければなりません。

保健師　野々原 亜紀

予約・お問い合せ先　人吉保健所　保健予防課　TEL 0966－22－3107

Books
読書のススメ

中央公民館図書室 ※貸出期間２週間/一人５冊まで
○平日 午前8時30分～午後5時　○土日・祭日 午前9時30分～午後5時
問教育委員会 TEL0966－43－2050

「がんばらんでいいの」92歳が贈る魔法の言葉
いのち愛しむ、人生キッチン
桧山タミ（著）　文藝春秋

博多で暮らす、92歳、現役の料理家。料理の技術だけではなく、季節の食材や使い心地のよい道具といった「本物」の大切さを伝える料理教室は、教え子たちからひそかに「人生塾」と呼ばれている。タミ塾の50年の教えが詰まった人生の教科書。愛情レシピも収録。

がんの世界的研究者が考案した病気予防
最強の野菜スープ
前田 浩（著）　マキノ出版

ノーベル化学賞の候補にもなった抗がん剤の世界的研究者が、「がんの予防には野菜スープが一番」と断言。「野菜はサラダよりスープにしたほうが効果は100倍も強力」と研究から判明。高血圧、糖尿病、白内障、シミ、アトピーも改善する福音の書。

リズミカルで楽しい
どうぶつ ドドド
矢野アケミ（著）　鈴木出版

はじめにネズミをちょこりと置いて、そのとなりにウサギをちょこんとおいて、そのあとにアライグマをぽこんと置いて…。それから、それからどうするの？ ドミノ倒しの仕掛けがついた、読み聞かせにぴったりのお話し。

読めば、子どもが大笑い
えがないえほん
BJノヴァク（著）ほか　早川書房

「絵のない」ではなく「えがない」絵本。本のルールは「書かれている言葉を、声に出して読むこと」。このたった1つのシンプルなルールで、子どもたちは大喜び。ユニークな擬音やフレーズが目白押し。本が好きになって、表現力も豊かになる１冊。

戸籍の窓

平成30年４月１日～４月30日

ご結婚おめでとう
山田　峻也（広島市）
鈴木　麻利（上里３）

たんじょうおめでとう
高橋（たかはし）　奏斗（かなと）　颯汰（馬場）

ご冥福をお祈りします
森山　悟（上村）
平井　ミヨ（古城）
山田　コト（上里２）
太田黒　次美（植木）
星原　利夫（上里３）

香典返し
山田　孝博（上里２）
星原　光典（上里３）

ひとの動き

（４月末現在）

男性	1862人
女性	2111人
計	3973人
世帯数	1620戸

Dietary habits
管理栄養士だより

「よくかんで」虫歯予防

６月４日～10日は「歯と口の健康週間」です。
むし歯になりにくい食事は、よくかんで食べることです。
食べ物をよくかむと口の中で唾液（だえき）がたくさん出ます。
唾液はむし歯を予防します。

【唾液の働き】
①食べかすや細菌を洗い流してきれいにする
②むし歯の原因の「酸」の働きを弱める
③唾液に含まれるリン酸とカルシウムが歯につくことで、歯を修復する（再石灰化）

野菜、きのこ、海草類など、噛みごたえのある食品を食事に加えると自然とかむ回数が増えます。

管理栄養士　田中 朋子

Ecolog
ごみ情報

リサイクルステーションからのお願い

持ち込む時に使った袋をすき間に押し込んで入れたり、ペットボトルのふたが入っている袋の中に詰め込んだりしていることがよくあります。一人が行うとどんどん増えます。必ず、各自持ち帰ってください。

気象条件に注意しましょう　PM2.5の濃度

1．**弱風時の野焼き**
事故を防ぐため風が弱いときに行われますが、弱風時は野焼きで出た汚染物質が大気中にとどまります。

2．**秋～冬の晴れた日の夜（野焼き）**
野焼きが多い秋～冬の晴れた日の夜は、上空ほど気温が高くなる「逆転層」ができやすくなります。大気が安定し、野焼きで出た汚染物質がとどまります。

3．**気温が低く、湿度が高い日**
気温が低く湿度が高いときは、大気中で化学反応が起き、PM2.5の成分である硝酸塩（NO_3^-）がつくらます。

※６月の不燃物収集は 6日、20日 です（第１・３水曜日）

婦人会だより

地域婦人会
会長 橋田 實子

4月18日（水）　小学校交通安全教室へ協力
ことしは慈光こども園、湯前保育園の園児たちも参加。
歩道の渡り方など総勢230人が訓練をしました。

後方の確認もしっかり行うように指導

4月26日（木）　郡婦連新旧理事会

5月19日（土）　熊本県婦人会大会
▶上天草市「アロマ」

これから

6月17日（日）　郡婦連支部長研修
▶木上コミュニティセンター

7月 5日（木）　農芸学院一日お母さんの会
▶人吉農芸学院

7月29日（日）　郡婦連ミニバレーボール大会
▶多良木町町民体育館

初めて町内両保育園の園児たちも一緒に交通ルールを学んだ

Smile ▼

ゆのまえがお

那須　リツ さん
（95 ＝古城）

ひとこと 「まだ元気で頑張っています！」

「笑顔がすてき」「何かPRしたい」などたくさんの人を待っています
企画観光課 地域おこし協力隊まで TEL 0966-43-4111

Front Page ▼

今月の表紙

毎年春・夏・秋に開かれる里宮神社のお祭り。ティッシュペーパーをはしではさむ「紙はさみ大会」が子どもたちに人気です。ゆらゆらと揺れるティッシュをつかんだ子どもは腕を突き上げて喜びを表していました。

編集後記

▼猫寺騒動のあと1600年ごろから続く里宮神社のお祭り。宮司さんから由来を聞きました。神様は長い間、住民を見守っています。湯前の豊かさや安全は伝統を守り続けることで受け継がれてきたのかもしれません。人口が減り、神社に足を運ぶ住民も少なくなっていると聞きましたが、私たちにとって「なくてはならないもの」ではないでしょうか。ずっと、町の神様をみんなで大切にしていきたいものですね。
▼子育てサークル「フォーリーブス」の取材でユノカフェに。かわいい赤ちゃんの写真とお母さんたちの笑顔がたくさん撮れました。誌面の枠上、紹介できる写真が限られ、泣く泣くお蔵入りとなった写真も多数あります。掲載できなかった写真もどこかで紹介したいと思います。
▼バドミントンや卓球、ミニバレー。久しぶりにB&G体育館で体を動かしてみました。小・中学生のころは全力で打つことが楽しかったのですが、大人になると姑息な技にたよりっぱなしに……。どのスポーツでも今の体と付き合っていける技術を身につけたいと思います。（宏）

鳥を撮りにひとっ走り！

本の世界の鳥が湯前ではあちこちに

湯前に来て３回目の春。この季節になると毎回することがあります。それはキジの写真を撮ること。合宿で湯前に来ていたころ、町の人に「湯前はどこそこにキジのおっですもんね～」と聞いてびっくり！
私は本でしか見たことがなかったキジを撮りたいと思うようになりました。

リポーター
安井 佳奈

「ケーンケーン！」と元気のいいキジの鳴き声が聞こえました。ヒョコッと出てきたときに限って、カメラがありません。キジを探していた日の夕方、「今日も出会えなかったなぁ」と思ったとき、キジのつがいを発見。先を歩くメスをゆっくりと追いかけるオス。その体は夕日に照らされ、青と緑の羽がキラキラと光り輝き、見とれるほどきれいでした。私の目の前を横切り田んぼから田んぼへ。飛ぶことが苦手なキジですが、足が筋肉質。走るととても速いのです。無事に写真も撮り終えキジをお見送り。まだオスに気づいていないのか、後ろを振り向くようすのないメス。そのあとも、てくてくとメスを追いかけていました。

キジ探しの途中、田んぼで変わった鳥を見かけました。稲の苗の影に隠れてしまうほどの大きさで、長いくちばしが特徴的です。調べてみると「タシギ」という鳥でした。くちばしを田んぼの中につっこみ、えさを探していました。ちょこちょこ動く姿がかわいくて、いやされました。日本の国鳥であるキジや、名前も知らなかったタシギなど、たくさんの鳥を見られる湯前。町の鳥であるメジロや列車の名前にもなったヤマセミ・カワセミは、まだ見たことがないので、ぜひ見てみたいものです。

隠れたつもりで頭が出ているタシギ。エサを探す姿もかわいい！

「ゆのまえかじり」はこちらから

協力隊のゆのまえ暮らし（隊員がゆる～く近況報告）

生徒が主役の運動会

安井 佳奈

先日、中学校の運動会を見に行きました。私が行ったときは部活動紹介の行進の途中。各クラブのキャプテンが部活の紹介をしていました。前日の雨の影響で部活対抗リレーは中止になりましたが、パフォーマンスをしながらの退場は、会場が盛り上がりました。運動会びよりとなった当日。青空の下で元気よく動く中学生はとても輝いていました。これから暑くなりますが、中体連やコンクールに向けての熱い活動を楽しみにしています。

目標に向って頑張ることを誓った生徒たち

❶50年以上前に使われていたみこしと牛車を運び、町内に元気な声を響かせた青年団員ら❷両手を上げ「わっしょい」の声に合わせてバチを鳴らす子ども❸みこしを担ぐ子どもたちも大人に負けないほど元気

里宮神社春季例大祭

豊作祈り、響く祭りの音

里宮神社宮司
工藤 維春さん
（62＝下城）

無事に神事を執り行うことができました。里宮神社の神様は町の氏神様。町の人を巻き込み、みんなでお祭りをにぎわせて伝統を守っていきたいです。400本以上の紅葉は紅葉するときれいですし、チェーンソーアートなどもあるので、祭り以外のときもぜひ神社に足を運んでみてください。

里宮神社（工藤維春（これはる）宮司）の春季例大祭が5月1日に開かれ、豊作を祈る祈願祭やみこし担ぎなどが行われました。

例大祭は春・夏・秋に開催。春は毎年旧暦の3月16日に開かれます。青年団員らが約50年前に使われていた牛車とみこしで神社から湯前駅を往復。祈願祭では町や農業関係者ら70人が参加し、球磨神楽を奉納しました。午後には湯前小学校の児童50人も元気に「こどもみこし」を担ぎました。

境内では、保育園児のダンスやチャーリー西の大道芸、「紙はさみ大会」などで盛り上がりました。りんご飴やかき氷など4つの出店もあり、子どもたちが並んでいました。

❻ひらひらと落ちる紙をつかむのは意外にも難しい❼神社のよこではチャーリー西が大道芸を披露❽豊作を祈願して球磨神楽を奉納❾イベントや出店、境内では子どもの笑顔があふれた

❹❺境内には子どもたちの姿。出店は楽しみの一つ

たくさんの出店と来場者でにぎわう境内

山の上のお寺マルシェ

心と体をいやす「手作り」満載

榮立寺住職
村井 信照さん
（51＝下城）

年々、出店数も増え、クオリティも上がってきました。お客さんとお店の人の輪も広がっています。スーパーやデパートにはないものばかり。ここでは手作りの良さを感じられるようなものが手に入ります。出店できる数も限られていますが続けていくことが大切だと思っています。

山の上のお寺マルシェが4月29日に榮立寺（村井信照（しんしょう）住職）で開かれ、各種出店などでにぎわいました。

地域の活性化に貢献しながら、若者にもお寺になじんでほしいと5年前から始まり、今回で11回目。郡市内や鹿児島・宮崎県から30の個人・団体が出店。仏教の教えに通じる、心と体の健康をテーマに、境内には「オーガニック」（有機栽培）、「手作り」のものがずらり。こだわりの料理やスイーツ、ドリンク、服・アクセサリーの販売、ヨガ体験や占い、マッサージなどもありました。堂内では宮崎県在住のHOZU（ホズ）さん、hou（ホウ）さん、Maryse（マリーズ）さんによる自然派アーティストのライブもあり、にぎわいました。

❿体験型の出店も多数⓫書の作品など、芸術的な力作もならんだ⓬オーガニックのこだわりを求めてたくさんの人が来場した⓭お寺の中ではヨガ体験も開催、心も体もリフレッシュ

体にやさしいスイーツやコーヒー。会場には絶品がそろう

「好きなことをやり続けたい」絵に注いだ情熱——

おさる画伯こと
大野慎也（おおのしんや）さん 中里2

おさるの着ぐるみを着てペンを持つのは「おさる画伯」こと大野慎也さん(39＝中里2)。5月1日から13日にレールウイング内の展示体験販売施設で「みんないっしょにあつまっ展」を開き、33点の作品を展示した。

動物・人を中心にイラストや絵本、4コマ漫画をてがける大野さん。毎年ゴールデンウイークに町内で展示を開き、ことしで4回目。今回は知人の画家4人のイラストも展示。干支をイメージした大野さんの動物画や、4人の風景・人物画が会場にならんだ。会場内では「サンタとトナカイ」など大野さんがストーリーから自作した3作の紙芝居も来場者に読み聞かせた。

絵の特徴は「笑い」。見た人が明るく笑顔になれるようにと作品をコミカルな画風でやさしく仕上げている。大野さんは「大人になると、なかなか絵を描かなくなる。たくさんの人に絵の魅力を感じてもらい『自分もやってみよう』と思ってもらいたい。好きなことをやり続ける情熱が他人に伝わるとうれしい」と展示に思いを込める。

過去には東京やトルコ、ニュージーランドなどでも個展を開いた。夢は絵だけで食べていくこと。「だれかが来てくれるまで地道に書き続ける。私は絵が好き。自分の好きなことを長くやり続けていきたい」。そのペンで自らのストーリーを描き続けている——。

❶展示中も絵を描き続ける大野さん。イラストレーター・オブ・ザ・イヤー2017（日本イラストレーター協会）で入賞も果たした❷作品名「猫侍」。笑顔を誘うようなコミカルでやさしい画風❸知人4人の絵と合わせて展示。毎年GWに町内で展示を開く

広報湯前 Public Relations Since1962
活き活きと輝き、誇れる町の今をあなたに届ける
6 Jun 2018 Vol.444
平成30年6月1日発行第444号(毎月1日発行)
発行／湯前町役場総務課 http://www.yunomae.com/ 〒868-0621 熊本県球磨郡湯前町1989-1 TEL0966-43-4111 印刷／(有)ソーゴーグラフィックス